USB_Relay_Controller_Library

取扱説明書

2019/08/26 R01 Bit-Trade-One.Ltd

USB_Relay_Controller_Library を使用すると、弊社製汎用 USB 接続リレー制御基板(5 回路版、9 回路版)のリレーを制御する Windows アプリケーション(x86 版)を簡単に作成することができます。

ライブラリの使用方法は、サンプルコード (C#) を参照してください。ライブラリ関数の仕様は以下の通りです。

関数名	openUSBRelayController	
概要	汎用 USB 接続リレー制御基板と接続をします。	
宜言	SafeFileHandle openUSBRelayController (IntPtr hRecipient, int device_id)	
戻り値の型	意味	
SafeFileHandle	USB DEVICE のハンドルを返します。失敗したら NULL を返します。	
引数の型	引数の名称	説明
IntPtr	hRecipient	ウィンドウハンドルを指定します。
int	device_id	デバイス ID を指定します。
		5回路版 0を指定
		9回路版 1を指定
※この関数は USB 赤外線リチコンが接続しているかの確認にも使用できます 接続している場合は USB		

※この関数は、USB 赤外線リモコンが接続しているかの確認にも使用できます。接続している場合は、USB DEVICE のハンドルが返り、未接続の場合は NULL が返ります。

関数名	closeUSBRelayController		
概要	汎用 USB 接続リレー制御基板との接続を切断します。		
宜言	int closeUSBRelayController (SafeFileHandle pHandleToUSBDevice ,		
	int device_id)		
戻り値の型	意味		
int	関数が成功すると0が返ります。失敗すると負の値が返ります。		
引数の型	引数の名称	説明	
SafeFileHandle	pHandleToUSBDevice	USB DEVICE のハンドルを指定します。	
int	device_id	デバイス ID を指定します。	
		5回路版 0を指定	
		9回路版 1を指定	

関数名	writeRelayOutput		
概要	Relay の ON/OFF 設定を送信します。		
宣言	int writeRelayOutput(SafeFileHandle HandleToUSBDevice, int device_id, int		
	relay_no, byte output_flag)		
戻り値の型	意味		
int	関数が成功すると 0 が返ります。失敗すると負の値が返ります。		
引数の型	引数の名称	説明	
SafeFileHandle	HandleToUSBDevice	USB DEVICE のハンドルを指定します。	
int	device_id	デバイス ID を指定します。	
		5回路版 0を指定	
		9回路版 1を指定	
int	relay_no	リレー番号を指定します。	
		5 回路版設定範囲 1~5	
		9 回路版設定範囲 1~9	
		設定範囲 1~9	
byte	output_flag	リレーの ON/OFF を指定します。	
		OFF 0 を指定	
		ON 1 を指定	

関数名	ita-DalaOutt-All		
	writeRelayOutputAll		
概要	すべてのリレーの ON/OFF 設定を送信します。		
宣言	int writeRelayOutputAll (SafeFileHandle HandleToUSBDevice, int device_id,		
	byte[] output_flag)		
戻り値の型	意味		
int	関数が成功すると0が返ります。失敗すると負の値が返ります。		
引数の型	引数の名称	説明	
SafeFileHandle	HandleToUSBDevice	USB DEVICE のハンドルを指定します。	
int	device_id	デバイス ID を指定します。	
		5回路版 0を指定	
		9回路版 1を指定	
byte[]	output_flag	全リレーの ON/OFF を指定します。	
		配列長 5回路版 5固定、9回路版 9固定	
		OFF 0 を指定	
		ON 1 を指定	

関数名	readRelayData		
概要	現在のリレーON/OFF 設定状態を取得します。		
宜言	int readRelayData (SafeFileHandle HandleToUSBDevice, int device_id, ref byte[]		
	output_status, int read_relay_num)		
戻り値の型	意味		
int	関数が成功すると0が返ります。失敗すると負の値が返ります。		
引数の型	引数の名称	説明	
SafeFileHandle	HandleToUSBDevice	USB DEVICE のハンドルを指定します。	
int	device_id	デバイス ID を指定します。	
		5回路版 0を指定	
		9回路版 1を指定	
byte[]	output_status	リレー出力状態を格納する byte 配列を指定します。	
		read_relay_num で指定する値以上のサイズを指定してくだ	
		さい。	
		リレー1 から順番に ON/OFF 値(off=0, on=1)が格納されま	
		す。	
int	read_relay_num	読み込むリレーの数を指定します。	
		5回路版5固定、9回路版9固定	

●更新履歴●

Revision	Version	日付	内容
R01	1.0.0.0	2019/08/26	初版